

私にできる火災予防

五年一組 大喜多 杏

私は、二年前に消防学生大会に行きました。そこで大きくて色々な種類の消防車を見ました。小さい頃にも、何度か見た事はあったけど、今も記憶に残り鮮明に覚えているのはその時に見たか、こいこい消防ポンプ車です。そこで働く消防士さんが私達の町を守ってくれています。

火事は昔から何度も繰り返しておきています。その度に食い止めてくれたのが消防士です。消防士の仕事は、こいこいと思いますが、とても大変な仕事だと私は思います。まず、体力が必要です。その為に日々訓練をしていると聞きました。命をかけて火と戦わなければいけないのでそれなりの覚悟がいるんだなと思いました。

昨年、令和七年三月二十三日に岡山市で山火事が発生しました。二十八日に鎮圧、四月十一日に鎮火を発表しています。原因は、伐

採した木を燃やしていった時の火が山に燃え移
った事でした。私は、テレビでその様子を見
ました。たくさん消防車やヘリコプターが
飛んできて、消防士や消防団の方が消火活動
をしていました。家の近くまで火が迫ってく
る為、避難した人たちもいました。私の住ん
でいる家からは距離がありました。テレビ
で見ているだけで怖くなりました。火が燃え
広がり、あつという間に木が燃え、懸命な消
火活動が何日も続きました。小さな火がこ
なに大きな火になるなんて思いもしなかつた
のでびっくりしました。
この事をきいて、私は自分にできる火
災予防について考えてみました。まず、ほこ
りやゴミがユンセントに付くと火災の原因に
なるので、こまめに拭くことにしました。電
子レンジヤトースターなど、火につながらるも
のを使用する時は目を離さないようにします。
もし、火事を見つけたら困ったところ人がいた
時は、落ち着いて119番に電話し、状況を正確

に伝えることが重要です。あわてず、的確な
行動ができるよう常に考えこいることも私に
できることだと思います。私達の町を守。こ
くれる人達が、安全で健康に過ごせるように
私も自分にできることを頑張りたいです。